

いわき民報

発行所 平市田町48 電話381 1222
編集兼印刷 田原登
副印刷 田原登

金庫書庫
藤本林
平かじ町電話三三三

第三千代丸遂に絶望

遭難 十三名 きょうも捜索船出動



遭難した人々
小泉俊男、馬十漁夫、田村船長、矢口通信士、白岩漁夫、小野漁夫、岡本機関員

小名濱近海で消息を絶つた小名濱沖見一の五馬増次郎さん所有の底曳漁船第三千代丸(二八ト)一乗組員十三名一の捜索は五日午後一時より小名濱海上保安部巡視船、うづら、あさちどり並びに小名濱所屬底曳船二十三隻が第三千代丸(三四ト)を指押船に五日朝七時半ごろ第七個音丸が第三千代丸のハッチ(魚倉)のフタを拾得した附近を中心に捜索したが、五日午後二時半ごろ小名濱から東南東十マイルの沖で船底塗料のついた三分板一枚と同三時三十九分ごろ附近の海上で第三千代丸と書いた救命浮環(フイ)と一緒に網で結んであつたタル一個を第三千代丸が拾得し午後五時捜索を一旦打ち切つて歸途につき同夜小名濱機船底曳網漁協組に救助船の出動を要した結果、六日は朝五時を期して小名濱から三十隻の漁船が出動し各船とも間隔千米を置いて一列隊となり北に向い双葉郡野町沖合まで捜索する一方、宮城県鮎川港から小名濱所屬の漁船四隻も捜索に協力するため出動したが第三千代丸はいくも絶望視されるに至つた

強風のため横轉か

第三千代丸の遭難は四日午後十一時十五分船港を離れて、同日午後三時三十分頃、小名濱沖見一の五馬増次郎さん所有の底曳漁船第三千代丸(二八ト)一乗組員十三名一の捜索は五日午後一時より小名濱海上保安部巡視船、うづら、あさちどり並びに小名濱所屬底曳船二十三隻が第三千代丸(三四ト)を指押船に五日朝七時半ごろ第七個音丸が第三千代丸のハッチ(魚倉)のフタを拾得した附近を中心に捜索したが、五日午後二時半ごろ小名濱から東南東十マイルの沖で船底塗料のついた三分板一枚と同三時三十九分ごろ附近の海上で第三千代丸と書いた救命浮環(フイ)と一緒に網で結んであつたタル一個を第三千代丸が拾得し午後五時捜索を一旦打ち切つて歸途につき同夜小名濱機船底曳網漁協組に救助船の出動を要した結果、六日は朝五時を期して小名濱から三十隻の漁船が出動し各船とも間隔千米を置いて一列隊となり北に向い双葉郡野町沖合まで捜索する一方、宮城県鮎川港から小名濱所屬の漁船四隻も捜索に協力するため出動したが第三千代丸はいくも絶望視されるに至つた

第三東盛丸は無事歸る

第三千代丸の遭難は四日午後十一時十五分船港を離れて、同日午後三時三十分頃、小名濱沖見一の五馬増次郎さん所有の底曳漁船第三千代丸(二八ト)一乗組員十三名一の捜索は五日午後一時より小名濱海上保安部巡視船、うづら、あさちどり並びに小名濱所屬底曳船二十三隻が第三千代丸(三四ト)を指押船に五日朝七時半ごろ第七個音丸が第三千代丸のハッチ(魚倉)のフタを拾得した附近を中心に捜索したが、五日午後二時半ごろ小名濱から東南東十マイルの沖で船底塗料のついた三分板一枚と同三時三十九分ごろ附近の海上で第三千代丸と書いた救命浮環(フイ)と一緒に網で結んであつたタル一個を第三千代丸が拾得し午後五時捜索を一旦打ち切つて歸途につき同夜小名濱機船底曳網漁協組に救助船の出動を要した結果、六日は朝五時を期して小名濱から三十隻の漁船が出動し各船とも間隔千米を置いて一列隊となり北に向い双葉郡野町沖合まで捜索する一方、宮城県鮎川港から小名濱所屬の漁船四隻も捜索に協力するため出動したが第三千代丸はいくも絶望視されるに至つた

海中に轉落 行方不明

四日朝四時頃沖合を航行中の茨城県平海町鈴木大正さん所有の底曳漁船第三千代丸(二八ト)一乗組員十三名一が、小名濱沖見一の五馬増次郎さん所有の底曳漁船第三千代丸(二八ト)一乗組員十三名一と衝突し、船中から乗組員五人が海中に轉落し、行方不明となつた。同日午後二時、小名濱海上保安部に届出された。

遭難は中の作沖海面に浮ぶ油を發見

捜索に出動した船からの入電によると、六日午前八時十五分、小名濱沖見一の五馬増次郎さん所有の底曳漁船第三千代丸(二八ト)一乗組員十三名一が、小名濱沖見一の五馬増次郎さん所有の底曳漁船第三千代丸(二八ト)一乗組員十三名一と衝突し、船中から乗組員五人が海中に轉落し、行方不明となつた。同日午後二時、小名濱海上保安部に届出された。

悲しむ村船長宅

女ばかり五人残さる

田村船長(五十八)は、小名濱沖見一の五馬増次郎さん所有の底曳漁船第三千代丸(二八ト)一乗組員十三名一が遭難したことを聞き、悲しむ村船長宅に、女ばかり五人残さる。



田村船長(五十八)は、小名濱沖見一の五馬増次郎さん所有の底曳漁船第三千代丸(二八ト)一乗組員十三名一が遭難したことを聞き、悲しむ村船長宅に、女ばかり五人残さる。

小川驛長更迭

磐城東線小川驛長坂本良男氏は、八日附で水戸局総務部勤務に転勤し、後任は北條義雄氏(水戸局総務部)に更迭された。

小名協議會

小名濱町協議會は、五日午前八時から町役場会議室で、町民の意見を聴き、町政の進捗を報告した。

内郷高表彰

二カ年連続
内郷高校(校長田村良男氏)は、二カ年連続で、県立高校の表彰を受けた。

三俵半押収

平海町安部では、五日午後七時、五斗半の三俵半を押収した。

天気が好転

(六日)
今朝(五日)の風は、小名濱沖見一の五馬増次郎さん所有の底曳漁船第三千代丸(二八ト)一乗組員十三名一が遭難したことを聞き、悲しむ村船長宅に、女ばかり五人残さる。

湯本財産區會

湯本町財産區會は、五日午後二時から、町民の意見を聴き、町政の進捗を報告した。

夫の遭難も知らず

花嫁がはるばる訪る
夫の遭難も知らず、花嫁がはるばる訪る。

遭難悲話

夫の遭難も知らず、花嫁がはるばる訪る。

夫の遭難も知らず

花嫁がはるばる訪る

夫の遭難も知らず

花嫁がはるばる訪る

夫の遭難も知らず

花嫁がはるばる訪る

夫の遭難も知らず

花嫁がはるばる訪る

夫の遭難も知らず

花嫁がはるばる訪る

夫の遭難も知らず

花嫁がはるばる訪る

夫の遭難も知らず

花嫁がはるばる訪る

夫の遭難も知らず

花嫁がはるばる訪る

武田陶器店 時計と眼鏡 常盤屋時計店 自轉車は... 風味天下 ヤマフルしようゆ

